

研修を終えて

Q1. 研修に参加して良かったと思うことは何ですか？

研修に参加して良かったと思うことは、かけがえのない仲間に出会えたこと、日本では体験できない貴重な経験をできたことです。研修前の春学期の間、参加者全員でイギリスの法体系や英語でディベートするためのスキルを学びます。ペアワークやグループワークを通して、お互いに助け合い切磋琢磨することで強い絆が生まれました。研修中 1 か月ともに生活した仲間は帰国後も週に一度、皆で同じ授業を受けるのでとても仲が良く、一生の友達になります。また、海外での生活や文化に直接触れることは、日本にいただけでは絶対に得られないとても貴重な経験になりました。

Q2. 研修に参加したことで、どんな力がつきましたか？ どんな点が成長したと思いますか？

やりきる力

私は今回のプログラムを通して、英語を話すことへの恐れがなくなったことが一番の成長であると思います。留学前は、間違えることや相手に理解されないことを恐れて、英語で話すことにためらいがちでした。しかし、英語が日常的に使われる環境で生活し、授業中も発言を度々求められるため自然と英語で話す機会が増えたことで、段々と英語でコミュニケーションを取ることに抵抗がなくなりました。完璧に話さなければという恐れよりも、どうしたら自分の考えが伝わるかを常に考え、絶対に伝えてやるという気持ちで会話をするようになりました。

Q3. 研修に参加したことで、今後の学習面と将来のキャリアに関し、どんな気づきがありましたか？

私は小学校高学年から今に至るまで 10 数年英語を学んできましたが、今までの英語学習は正直、テストや受験でよい点数を取るための学習であり、実際に日常で英語を使うということを全く想定おらず、ただ漠然と学習していました。しかし、実際に現地へ行き、生で使われている英語を聞いて、自分もこんな風に話したい、会話に参加したいという英語学習に対して具体的な目標を持つことができました。個人的に、自分が知っている表現を現地の人が実際に使っているのを聞いたとき、「本当に使うんだ」という驚きと、「今までの学習も無駄じゃなかったのだな」とすこし感動もしました。(笑) もっともっと勉強してこのような体験を増やしていけたらと感じました。

Q4. 研修中の一番の思い出は何ですか？

研修中の一か月間は、振り返ってみると本当にたくさんの思い出があります。週末のロンドン観光であったり、エディンバラへの小旅行、念願のサッカープレミアリーグ現地観戦であったりと、たくさんの忘れられない思い出がありますが、個人的に日々の大学生活が一番心に残っています。一か月間寮生活になるので、

日本で大学に通っている時には体験することのない経験をたくさんできます。毎日皆で同じ食事を食べたり、隣室の友人同士で授業に寝坊しないよう朝に声を掛け合ったり、寮から授業が行われる教室まで一緒に行ったりと、日常の何気ない一コマも良い思い出になります。夜には一つの部屋に集まって、難しい問題に協力しながら取り組めたことも寮生活ならではの貴重な体験であったと思います。

Q5．未来の参加者へのメッセージ（次年度以降の参加者に向けて、これだけは伝えたい！と思うことを先輩として、メッセージをお願いします。）

もし、今この文章を読んでくださっている方の中に本研修に参加することを迷っている方がいるのなら、私は参加することを強くオススメします。世界有数の大学で彼らと同じように生活し、文化に触れ、かけがえのない仲間に出会える、こんな経験ができるチャンスはこれを逃せば他にないと思います。自身の英語力や海外での生活に不安を覚えている方もいると思いますし、実際私も不安を抱えていました。しかし、やってみれば思いのほかなんとかなります。一緒に参加する仲間も、明治大学やケンブリッジ大学の先生方も、現地の学生たちも、みんな優しくサポートをしてくれます。

恐れていてはもったいない！ぜひ、積極的に参加してください。